

産業支援団体（NPO法人）のあり方について

市内の産業支援団体（NPO法人 21世紀出雲産業支援センター、NPO法人ビジネスサポートひかわ）について、合併による新組織設立に向け、両NPO法人と市の3者で協議を開始しましたので、その概要について報告します。

1. 合併の必要性

近年、経済情勢は目まぐるしく変化し、生産性の向上、人材確保、事業承継など企業が抱える課題が多岐にわたり、さらには新型コロナ対応や脱炭素、DXなど、新たな課題への対応も必要となっています。

このような中、力強い地域経済の構築による持続可能な社会の実現のため、企業にとって身近で総合的な支援体制の一層の強化を図ることが求められており、市内の産業支援団体（NPO法人）を一本化することにより、それぞれが持つ強みやこれまで培った企業との関係性を生かしながら事業を拡充するとともに、新たな課題にも機動的かつきめの細かい対応が期待できます。

2. 協議経過

市から両法人に対し組織の一本化に向けた協議を行うことについて提案を行い、それぞれの法人で承認されました。

- ・ NPO法人 21世紀出雲産業支援センター 3月30日臨時総会にて
- ・ NPO法人 ビジネスサポートひかわ 5月23日総会にて

3. 今後のスケジュール

- 令和4年11月 両法人の総会において合併に関する議決
- 令和5年3～4月 新組織（法人）設立 【両法人解散】

4. 参考（両法人の概要）

項目	21世紀出雲産業支援センター	ビジネスサポートひかわ
設立年月	平成16年9月	平成14年7月
会員数	正会員153社	正会員72社
組織体制	理事長1名、副理事長1名 常務理事1名、理事9名、監事2名 【計14名】	理事長1名、副理事長2名 理事7名、監事2名 【計12名】
事務局体制	事務局長（常務理事兼務）1名、 職員4名、嘱託職員3名 【計8名】 ※うち2名は市から派遣	事務局長1名、職員1名 【計2名】
主な事業	① 販路開拓・拡大支援事業 ② 企業間マッチング事業 ③ 創業支援事業・事業承継支援事業 ④ いずれも産業未来博開催事業	① 斐川企業化支援センター指定管理 ② 地場企業等支援・PR事業 ③ 認定職業訓練事業（ものづくり実践塾）
事業規模 (R3決算額)	62,567千円	15,974千円